

◆ PARKING NOW ◆

 グッドパーキング制度における「優良駐車場」の認証について

(財) 駐車場整備推進機構

駐車場利用者に好ましいサービス水準にある駐車場を認証し公表するグッドパーキング制度において、本年度「優良駐車場審査委員会」による審査の結果、5箇所の駐車場に対し「優良駐車場」の認証を決定しました。

[認証の概要]

2010年度の「優良駐車場審査委員会」で審査の結果、5箇所の駐車場が「優良駐車場」として認証されました。

駐車場の主な構造別の内訳は、自走式が4箇所、自走式と機械式の併合が1箇所です。

尚、この結果、これまで「優良駐車場」として認証された駐車場累計は72箇所となりました。

認証された駐車場は当機構ホームページ等に掲載されるとともに、駐車場事業者は当該駐車場を一定レベルの基準を満たした「優良駐車場」としてロゴマーク「Good Parkingマーク」を広報活動や営業活動で活用・展開していくことができます。このことにより、サービス水準の高い駐車場の普及促進が期待されます。



[参 考]

グッドパーキング制度は、駐車場利用者に好ましいサービス水準にある駐車場をお知らせするとともに、駐車場全体のサービス水準の向上及び交通の円滑化につなげることを目的として、一定レベルの品質水準を満たした駐車場を認証し公表する制度で、2006年6月に創設されました。

審査は、有識者で構成する「優良駐車場審査委員会」で行われます。認証される駐車場は、「駐車場サービス水準チェックリスト」のとおり（利便性、安全性・セキュリティー、身体障害者への対応、ホスピタリティ及び環境・省エネ・景観に関連した5分野51項目）に照らし、一定レベルの水準を満たしている駐車場です。

<お問合せ先>

(財) 駐車場整備推進機構 (JPO) グッドパーキング制度事務局

住所 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町17番地 ファーストビル

電話 03-5256-2005 FAX 03-5256-2008

ホームページ：<http://www.parking.or.jp/>

認証駐車場（2010年度）

No	駐車場の名称	所在地	構造形式	収容台数	申請者
1	新宿サブナード駐車場	東京都新宿区歌舞伎町1-2-2	地下自走	373	新宿サブナード(株)
2	船橋北口駐車場	千葉県船橋市本町7-2-1	地下自走 地下機械	233 330	(株)船橋都市サービス
3	山形市大手町駐車場	山形県山形市大手町1-61	地下自走	182	(財)山形市開発公社
4	山形駅東口交通センター駐車場	山形県山形市七日町1-16-34	立体自走	500	(財)山形市開発公社
5	山形市済生館前駐車場	山形県山形市七日町1-3-1	立体自走	435	(財)山形市開発公社

優良駐車場審査委員会 委員名簿


	氏名（敬称略）	所 属
委員長	高 橋 洋 二	日本大学 教授
委 員	森 下 清 子	多摩美術大学 教授
	中 野 恒 明	芝浦工業大学 教授
	石 崎 和 志	国土交通省 住宅局市街地建築課 景観建築企画官
	小 口 浩	国土交通省 道路局地方道・環境課 道路交通安全対策室長
	神 田 昌 幸	国土交通省 都市地域整備局街路交通施設課 街路事業調整官
	座 間 充	東京都 都市整備局 都市基盤部長
	秋 本 徹	(一般社団)日本プレハブ駐車場工業会 専務理事
	伊 藤 進	(社)全日本駐車協会 専務理事
	中 山 章	(社)日本自動車工業会 交通統括部長
	東 村 憲 一	(社)立体駐車場工業会 審査担当部長
	久 米 正 一	(社)日本自動車連盟 専務理事
	島 村 美 由 紀	(株)ラス・アソシエイツ 代表取締役
	菰 田 潔	モータージャーナリスト Office Komoda
	飯 田 裕 子	日本自動車ジャーナリスト協会 自動車生活ライター
真 部 保 良	日経BP社 日経アーキテクチュア 編集長	
矢 野 善 章	(財)駐車場整備推進機構 理事長	

2010 優良駐車場認証駐車場

1. 新宿サブナード駐車場

項目	内容	
(1) 所在地	東京都新宿区歌舞伎町1-2-2	
(2) 開始年月日	1973年9月	
(3) 形式及び収容台数	地下自走式駐車場	373台
(4) 案内図	 <p>地上からの入り口 http://www.subnade.co.jp/index2.fo.html</p>	

2. 船橋北口駐車場

項目	内容	
(1) 所在地	千葉県船橋市本町7-2-1	
(2) 開始年月日	1990年11月	
(3) 形式及び収容台数	地下自走式駐車場 地下機械駐車場	233台 330台
(4) 案内図	 <p>http://www.fpark.jp/info.htm</p>	

3. 山形市大手町駐車場

項 目	内 容	
(1) 所在地	山形県山形市大手町1-61	
(2) 開始年月日	1986年5月	
(3) 形式及び収容台数	地下自走式駐車場	182台
(4) 案内図	 <p>http://www.fpark.jp/info.htm</p>	

4. 山形駅東口交通センター駐車場

項 目	内 容	
(1) 所在地	山形県山形市七日町1-16-34	
(2) 開始年月日	1994年7月	
(3) 形式及び収容台数	立体自走式駐車場	500台
(4) 案内図	 <p>http://www.fpark.jp/info.htm</p>	

5. 山形市済生館前駐車場

項 目	内 容	
(1) 所在地	山形県山形市七日町1-3-1	
(2) 開始年月日	1994年10月	
(3) 形式及び収容台数	立体自走式駐車場	435台
(4) 案内図	 <p>http://www.fpark.jp/info.htm</p>	

「駐車場サービス水準チェックリスト」の説明

【各欄の説明】

- (1) 「キーワード」欄 : 利用者が出発地を出て、駐車場に車を停めて目的地に行き、駐車場に戻ってから帰っていくまでの行程を利便性・安全性等に係わるキーワードで層別しています。
- (2) 「場所」欄 : 各対象項目が該当する場所です。
- (3) 「重要項目」欄 : 重要と思われる項目を●印で表示しています。
- (4) 「構造別の対象項目」欄 : 駐車場を基本的な構造により下記の5タイプに分類した上で、構造毎に対象項目から除外する項目を斜線で表示しています。
- ・平面式駐車場 : 駐車施設を平地に設けている駐車場
 - ・立体自走式駐車場 : 駐車施設を地上に複数階設けていて、自走形式の駐車場
 - ・地下自走式駐車場 : 駐車施設を地下に設けていて、自走形式の駐車場
 - ・立体機械式駐車場 : 機械式の駐車施設を地上に設けている駐車場
 - ・地下機械式駐車場 : 機械式の駐車施設を地下に設けている駐車場
- (5) 「無料」欄 : 無料駐車場の場合、構造別対象項目から更に追加除外する項目を斜線で表示しています。

【評価・採点要領】

- (1) 「構造別の対象項目」の中で評価しようとする駐車場の構造に該当する構造を選択し、各「項目」欄の記述に合致する場合に○印を付けて下さい。
- ・構造が複数にわたる場合は、主要な構造で判定下さい（不明な場合は事務局に相談下さい）。
 - ・無料駐車場の場合は「無料」欄を参照の上、「無料」欄に斜線がある項目は判定対象項目から除外して下さい。
 - ・「項目」の記述と完全に合致していなくても、趣旨に合致していると認められるものは、○とします。（例えば、番号7においては「係員が入出庫口に常駐している場合」も同等と判断して○とします。）
- (2) 「小計」欄、及び「総合計」欄に○の数を記入してください。
- (3) 下記の①②③全ての条件を満たす場合は、優良な駐車場であると認められます。
- ① 「重要項目」の全てが○である。
 - ② 分野毎の○の数（小計欄の数値）が各分野の項目数の概ね6割程度以上ある。
但し、分野（環境・景観・省エネ等）の○の数（小計欄の数値）は項目数の概ね5割程度以上ある。
 - ③ 合計の○の数（総合計欄の数値）が全項目の概ね8割程度以上ある。
（判定基準の詳細は下記「判定表」を参照下さい。）
- (4) 上記（3）で優良と判定される場合には、希望者はグッドパーキング制度（優良駐車場認証制度）による認証を申請できます。

駐車場サービス水準チェックリスト

対象項目				構造別の対象項目						無料
(1) 利便性に関する分野(22項目)				重要項目	平面 20 項目	立体 自走 21 項目	地下 自走 21 項目	立体 機械 14 項目	地下 機械 17 項目	17 項目
キーワード	場所	番号	項目							
選びやすい	出発地	1	インターネットなどのメディアで駐車場の位置情報等を公開しており、利用者が事前にその情報を入手できるようにしてある。							
		入庫口	2	駐車場名が、入り口の目につきやすい所に、表示してある。	●					
	3		満車か空車かの状態がすぐ分かるよう、入り口の目につきやすい所に表示してある。	●						
	4		駐車場の営業時間等が、すぐ分かるよう、入り口の目につきやすい所に表示してある。	●						
	5		機械式の場合、駐車可能な車のサイズ(車長・車高・車幅・重量)が、入り口の目につきやすい所に表示してある。							
	6	駐車料金が、入り口近くの目につきやすい所に表示してある。	●							
選びやすい	入庫口	7	自動二輪車の駐車が可能である。かつ、利用可能であることを自動二輪車マーク等により入り口の目につきやすい所に表示してある。							
入出場しやすい	入出庫口	8	入出庫トラブルの場合、インターフォンその他の手段で、すぐに係員と連絡が取れるようにしてある。							
入場しやすい	入庫口	9	入庫口で駐車券などの受け取りが、スムーズに行える状態にしてある。 (駐車券を受け取るために停車する場所が、曲線や傾斜の状態になっていない。また、雨天時にも濡れないようになっている。)							
		10	駐車マスに面していない車両用通路(進入路、連絡路、退出路)の幅が5.5m(一方通行の場合は3.5m)以上確保してある。	●						
		11	出入り口、階段、エレベーター、トイレの場所などを示す誘導サインや標識が、分かり易く適切な場所に配置してある。							
		12	駐車マスに面している車路が、一方通行にしてある。							
止めやすい	駐車階	13	駐車マスに面している車路幅員が、一方通行の場合は5.5m以上、対面通行の場合は7.0m以上(歩行者用通路なし)又は6.5m以上(歩行者用通路あり)ある。							
		14	駐車マス(バレット、バスを含む)にゆとりがあり広くて停めやすい状態である。また、荷物などの出し入れも易くしてある。 (駐車マスの場合、その幅が2.5m以上、且つ長さが5.0m以上有る。)							
目的地的に行きやすい	場内	15	駐車場内に近隣の地図や周辺主要施設への案内表示などをし、駐車場を利用する歩行者が駐車場から目的地へ行きやすいようにしている。							
戻りやすい	駐車階	16	駐車マスの番号表示や柱・壁の色分けなどで、駐車した場所の識別がしてある。	●						
		17	適切な場所に分かり易く階数表示がしてある。	●						
出しやすい	駐車階	18	駐車マスから車を発進させる際に、左右2台分以上の見通しが利くようにしてある。							
		場内	19	事前精算ができるようにしてある。						
	20		駐車料金の支払いに現金の他、プリペイドカードやクレジットカード等キャッシュレスでの利用が出来るようにしてある。							
次の目的地的に行きやすい	出庫口	21	出庫口でカードなどの挿入等が、スムーズに行える状態にしてある。 (カードを挿入をするために停車する場所が曲線や傾斜の状態になっていない。また、雨天時にも濡れないようになっている。)							
		22	出庫口付近に幹線道路への案内表示、行き先表示(誘導矢印で〇〇方面)などをし、運転手が駐車場から次の目的地へ行きやすいようにしている。							
小計(利便性に関する分野での○の数)										
(2) 安全性・セキュリティに関する分野(11項目)				重要項目	平面 8 項目	立体 自走 11 項目	地下 自走 11 項目	立体 機械 8 項目	地下 機械 10 項目	11 項目
キーワード	場所	番号	項目							
交通の安全	入庫口	23	入庫待ちが発生しないように、インターネット等による当該駐車場及び周辺駐車場を含む最新の高空情報案内を行っているメディアに参画している。あるいは係員による的確な駐車場への案内誘導を行っている。							
		24	高さ制限を表示したバーや警報装置が設置してある。(利用者の事故を未然に防止できるようにしてある。)							
		25	駐車場への入庫時、入庫バーの手前に車1台分以上の滞留スペースが設置してある。(車が公道から入庫する際に支障が起きた場合、車が歩道に横たわる状態が考えられ、歩行者の通行を妨げない為の方策である。)							
	出庫口	26	駐車場から公道に出る際、出庫バーと公道までの間に車1台分以上の緩衝スペースが設置してある。(車が精算を終え出庫バーを通過した後、一旦停車して歩行者を確認しながら公道に出られる為の方策である。)							
		27	車が公道に出る際、その旨を歩行者などに知らせている。(警報装置の設置や、誘導員を配置するなどにより歩行者などの安全を確保している。)	●						
		28	出庫口を入庫口と間違わない状態にしてある。(係員による車の誘導を行うことや、進入禁止の表示をすることで交通事故を未然に防いでいる。)	●						
駐車階	29	制限速度、一時停止、進行方向などを示す交通標識により、場内での交通事故を防止する状態にしてある。								
	30	車路では、車が場内を移動するに当たって、人や車の動きを見逃さないよう明るさを確保してある。(日常生活で馴染んでいるエレベーターのかご室の中の明るさ程度をイメージしている。)								
	31	駐車マスや利用者の歩行路では、安全に、安心して行動出来るような明るさが確保してある。(日常生活で馴染んでいるエレベーターのかご室の中の明るさ程度をイメージしている。)								
防犯への配慮	施設全体	32	駐車場内の見通しを良くし、死角も少なくして、利用者の安全が確保してある。(壁や構造斜材などがあまりにも多く、駐車階での見通しを悪くしているような状況を無くしている。)							
		33	主要な導線である歩行者出入り口、エレベーターホール、エレベーター内などを、監視カメラなどで監視できるようにしてあり、利用者の状況が把握できるようにしてある。							
小計(安全性・セキュリティに関する分野での○の数)										

(3) 身体障害者等に関する分野(9項目)							重要項目	平面 6 項目	立体 自走 8 項目	地下 自走 8 項目	立体 機械 4 項目	地下 機械 6 項目	7 項目	
キーワード	場所	番号	項目											
身体障害者などの 利便性及び安全性 の向上	入庫口	34	身体障害者が利用可能であることを、入庫口近くに分かり易く表示してある。	●										
		35	自走式の場合、身体障害者用マークの表示された駐車マス(幅は3.5m以上)は、車椅子で乗降りできるようにしてあり、基準値以上設けてある。(基準値とは駐車総台数が200台以下の駐車場は2%以上、200台超は1%+2台以上をいう。)	●										
	駐車階 (機械式)	36	機械式の場合、次のいずれかに対応している。 ① 入出庫室内で車椅子での乗降りができるようにしてある。 ② 入出庫室の外側に駐車可能な身体障害者マークの表示された駐車マス(幅は3.5m以上)がある。 ③ 係員の手助けにより入出庫室内の駐車が可能となっている。	●										
		37	複数階又は地下の駐車場の場合、エレベーターやエスカレーターが設置してある。	●										
	駐車階	38	身体障害者利用可能な表示がされているエレベーターが設置してある。											
		39	身体障害者用の駐車マスが、出入りに近いところに設置してある。											
		40	身体障害者用の駐車マスが適正に利用されるように、場内巡回や音声案内等で適切な管理運営を行っている。											
	施設全体	41	通路等に凹凸や段差、亀裂等が無く、車椅子や下肢の不自由な人等の通行が、支障ないようにしてある。											
42		床を滑りにくくしてあり、車椅子や下肢の不自由な人等が、安心して歩けるようにしてある。(大理石や表面がつるつるのタイルなど滑りやすい状態でない。)												
小計(身体障害者等に関する分野での○の数)														
(4) ホスピタリティに関する分野(3項目)							重要項目	平面 3 項目	立体 自走 3 項目	地下 自走 3 項目	立体 機械 3 項目	地下 機械 3 項目	3 項目	
キーワード	場所	番号	項目											
ホスピタリティ	施設全体	43	係員の接客対応が適切であり、不快な気持ちにならないようにしてある。											
		44	駐車場内(施設併設駐車場の場合は施設建物内を含む)にトイレが設置してあり、清潔に維持管理してある。(床にゴミやたばこの吸い殻などが落ちてない状態や、壁などに落書きも無い状態に、いつもしてある。)											
		45	駐車場内(駐車マス・車路・歩道・階段など)が、全体的にきれいに維持管理してある。(柱、床、壁等に、汚れ、落書き等が無く、空き缶、ゴミ(レシート等)などが放置されていない状態にしてある。)											
小計(ホスピタリティに関する分野での○の数)														
(5) 環境・景観・省エネ等に関する分野(6項目)							重要項目	平面 6 項目	立体 自走 6 項目	地下 自走 6 項目	立体 機械 6 項目	地下 機械 6 項目	6 項目	
キーワード	場所	番号	項目											
環境	施設全体	46	駐車場内に排ガスなどの臭気が漂わないようにしてある。また、駐車場の近隣地域への排ガス、騒音、車のヘッドライト等の影響に配慮してある。(適宜、換気を行ったり、アイドリング禁止看板などの表示があり、臭気に配慮してある。あるいはヘッドライト遮光板等を設置する等、近隣地域への影響に対し適切な措置を行っている。)											
		47	壁・天井などに穴などの破損箇所が、未修理のまま放置されていない。(メンテナンスが定期的にしてある。また、利用者が、見た目に不快を感じないようにしてある。)											
		48	場内は禁煙とし椅子付きの待合スペースが有る。但し、喫煙を可能とする場合は十分に換気されている専用の喫煙スペースが設けられている。											
景観	外観	49	施設全体や外観を周辺の建物、及びまち並みに対して違和感がないようにしてある。(周辺の建物やまち並みを意識し、建物の高さ、色使い、外壁など、外部の意匠に工夫がしてある。また、駐車階に駐車している車の足回りや底部が、外部から見えないように工夫してある。)											
緑化・省エネ	施設全体	50	緑化や省エネなどへの取り組みがしてある。(壁面、屋上、駐車場敷地内、地下駐車場の地上部などの緑化などや、ソーラー発電の活用、LED照明、電気自動車用充電装置などがしてある。但し、軽微なプランター緑化は含まない。)											
活動・システム	活動・システム	51	省エネ等につながる自動車の利用方法、システムに参画している駐車場である。(カーシェアリング、パーク&ライド等を実施している。)											
小計(環境・景観・省エネ等に関する分野での○の数)														
総合計(○の合計数)														
合計項目数				51	13	43	49	49	35	42	44			